

平成 27 年 2 月 2 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

IBM Watson と関連技術を活用した金融業務高度化の取り組みについて

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行）は、本日付で IBM Corporation（以下米国 IBM）が提供する Watson（※）と関連技術の活用について合意いたしました。

※ Watson とは米国 IBM が開発した、複雑な質問や会話等を理解・学習し、予測することができるコグニティブ・システムです。

三菱東京 UFJ 銀行では、従来から人工知能を活用した要素技術の研究（音声テキスト化、マイニング分析、画像解析、自動応答等）を進めるとともに、米国 IBM と Watson の金融業務への適用方法について検討を重ねてまいりました。

今回の取り組みを通じて、三菱東京 UFJ 銀行は、オムニチャネルの実現に向け、Web サイト、コールセンター、店舗等における「お客さまからのお問合せへの対応」や「行員の業務支援」等に ICT（Information and Communication Technology）を活用し、お客さまへのサービス向上を図ってまいります。

また、将来的には、米国 IBM と Watson の更なる活用領域として、「お客さまの資産管理や財務アドバイス」、「コンプライアンス等の内部管理」等の分野でも検討を深め、様々な分野で金融サービスの革新を目指してまいります。

三菱東京 UFJ 銀行では、最先端の ICT を活用し、今後も更なるサービスの向上に努めてまいります。

以 上